

## 虹技株式会社

### Casting:産業の礎に & Environment:この国の未来に

西暦1916年の創業以来、半世紀を鑄造の企業活動で発展し、その後の半世紀を鑄造業に加え、環境関連事業で事業を拡大してきました。特に鑄造業においては、世界でも類を見ない、一拠点での多彩な鉄系鑄造プロセスを保持し、プレス金型用鑄物においては、グループの生産量が年間60,000トンで世界トップレベルであります。これからは地域社会への貢献も見据え未来に向け羽ばたいていこうとしています。

商号	虹技株式会社
本社	〒671-1132 姫路市大津区勘兵衛町四丁目1
創業年	1916年(大正5年)12月21日
設立年	1940年(昭和15年)6月11日
資本金	20億271万円
従業員数	単独455名/連結749名(2021年9月現在)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●鑄物部門 大型鑄物・小型鑄物・ロール・デンスパー(連続鑄造鑄鉄棒)</li> <li>●環境関連部門 ゴミ焼却場建設・送風機・圧縮空気機器・金属短繊維(メタルファイバー)</li> </ul>



播磨工場総合事務所(昭和13年4月)



大型鑄型(150t)の出荷(昭和53年)



天津虹岡鑄鋼有限公司(中国天津市)



八丈島ゴミ焼却場令和5年度末完成予定(予想図)



県立ゆめさきの森公園内(森林整備事業)

#### 創業

創業家である堀田家は、「祇園を祭る西の八坂、東の津島」として名高い、愛知県津島神社の神職の家柄です。家系を遡れば、かの紀貫之に繋がり、さらに古くは武内宿禰を祖先に持つと言われていいます。大正5年に資金援助をしていた鑄物メーカーを引き継ぎ、その年の12月21日に神戸鑄鉄所として創業しました。創業当時は経営が非常に厳しかったようですが、川崎造船所の西山弥太郎さん(のちの川鉄社長)から鑄型(インゴットケース)の話を持ち掛けられて鑄型専門メーカーとなり、これが一大転機となりました。

創業は神戸の長田でしたが、この播磨の地では、昭和12年に大津区吉美で新工場(現在の姫路西工場)を建設し、昭和36年に姫路東工場を建設して現在に至っております。

#### 幾多の苦難を乗り越えて

太平洋戦争では、昭和20年の神戸大空襲の時に本社や新工場を含む一切総建坪2,000余坪を一瞬のうちに失いました。その後朝鮮戦争景気で会社は持ち直し、鑄型以外に客先を同じくするロール事業にも参入、急激に業績が向上していきました。しかし、高炉メーカー等による連続鑄造設備導入によって鑄型の減少はさけることができなくなり、加えてその後のオイルショックで受けた打撃は大きく、昭和51年と昭和53年の2回にわたって人員縮小を敢行せざるを得なくなりました。その後造船不況を機に昭和62年にも3回目の人員縮小を行っています。1995年の阪神淡路大震災では本社も大きな被害を受け、その後業績も低迷し、2004年には創業の地をあとにして姫路工場に本社を移しました。

#### 神戸鑄鉄所から虹技へ、そしてC&Eグループへ

「虹のように輝く7つの技術で、夢のあるモノづくりをし、未来に向かって勢よく伸びる企業を目指したい」という思いを込め1993年に虹技株式会社という社名に変更しました。創業77周年の時のことです。2004年には、当社で初めての海外拠点である中国の天津市にプレス金型用鑄物専用の工場を建設し、2013年にはインドネシアで、さらに2016年には中国の江蘇省南通市で工場を建設しております。2021年には、環境関連事業を、鑄物事業ともう一つの柱にするべく組織を変更、グループ名も“KOGI C&Eグループ”としました。

SDGsへの取組としては、工場敷地内に約2,000kWの太陽光発電設備の設置を、県立ゆめさきの森公園内で“虹の森”と称して森林整備活動を、また、アフリカのマラウイでのソーラーボイラー事業への支援をしております。「従業員よし」「株主よし」「地域よし」の精神でこれからも精進していきますので、よろしくお願いいたします。



本社と姫路東工場全景